

## これまでの取り組み

## ◆大殿地域でのイベント開催の意図◆

＜実施日：8月6日＞

お盆に先駆け旧七夕に提灯でまちを彩るこの祭りは、山口のまちづくりの祖・大内氏に対する尊敬と弔いの想いを込めたものです。

大内氏の史跡も多い大殿地区では、かつて連なっていた提灯の灯の復活を目指そうと、毎年、実行委員会で取り組みの重点を決め、「もっと！参加してみたいくなる！ 皆、楽しい！ 次に繋がる！」を運営の基本に掲げ、

地域全体で提灯を楽しもう

地縁の輪を広げよう

そぞろ歩いて楽しい雰囲気を作り出そうと地域をあげて取り組んできました。

## ◆重点◆

\*次世代(子どもたち)への地域歴史学習の実践と工夫

\*地域全体で大殿の灯を支え、「継続」を視野に入れたシンプルな運営と企画

## コロナ禍にあってもできることを検討

## ◆2020年8月6日は・・・

実施① 軒先ちょうちん

「おうちで軒先ちょうちんを飾ろう」

※ ただしLEDキャンドル

実施② 築山神社山口観光コンベンション

協会主催の「なごめ祭り」へ参列

※ 実行委員長ほか7名

『8月6日 大殿には  
軒先ちょうちんがある ♪♪』

(3密を避けるため見合わせるもの)

✕八坂神社の七夕ちょうちんとLEDの飾り付け

✕各町内会の七夕ちょうちん

✕地域歴史学習会「人形劇ほか」

(わくわくチャレンジ教室との共催)

✕伝承センターの縁日と和楽コンサート

## 〈 取組み 〉

## ○ にぎわい部会(1回開催)

・6月15日(月) 実行委員会への申し送り(案) 検討

## ○ 実行委員会(1回開催)

・「8/6 おうちで軒先ちょうちんを飾ろう」と呼びかけることを決定。7/15号「地域情報紙おお！どの(仮)のほか、7/27、大殿地区町内連合会からのお知らせ発行による班回覧で周知。

## ○ 軒先ちょうちん用竹竿の調達

・砂井さん、小山さんほか山口ふるさと伝承総合センターの皆さんのご協力により約110本用意。

## ○ 軒先ちょうちん(協賛金)

・取扱期間7/27～8/4、先着100セット(ちょうちん、LEDキャンドル、竹竿)、LEDキャンドルのみも50個用意し、全て協賛いただきました。

なお、軒先ちょうちんは平成21年度から累計で約800個協賛いただいています。

・ちょうちん協賛金(33,700円)



**ODOYO 問い合わせ件数:**10件 (うち、マスコミ関係4件)

- 大殿地域交流センターの七夕ちょうちん⇒ 7/21、KRY お天気コーナーで放送
- 大殿地域の軒先ちょうちんの取り組み ⇒ 8/6、TYS ニュースで放送 (対応:岡野会長)
- 大殿地域の軒先ちょうちんの取り組み ⇒ 7/28 中国新聞、8/5 サンデー山口に掲載

**ODOYO 記録写真(広報)**

- 軒先ちょうちんギャラリー (地域の皆さんから寄せられた写真を紹介)
  - おおどのコミュニティ協議会ホームページで写真を紹介
  - 9/1号 地域情報紙おお!どの(仮)で各戸配布

**山口祇園祭の記録**  
感染拡大防止のため、伝統のお祭りも中止を余儀なくされ、神事のみが少人数で執り行われました。  
例年であれば勇壮な裸坊が練り歩く御神幸・御還幸も、異例のトラック移動となりました。

**軒先ちょうちん飾ったよ～**  
今年、町内会で飾る七夕ちょうちん等のイベントを見合わせ、8月6日(木)に「おうちで軒先ちょうちんを飾ろう」と呼びかけました。  
おおどのコミュニティ協議会あてに「軒先ちょうちん飾ったよ～」と送ってくれた皆さんの写真を「軒先ちょうちんギャラリー」としてホームページでもご紹介しています。  
2020つながる大殿七夕ちょうちん実行委員会より

▲八坂神社で囃しの開始  
▲神輿(みこし) 夜通の移動もマスク着用  
▲3基の神輿はトラックで観音寺へ

**「大殿界限今昔物語」400部を無料配布します**  
大内文化街道まちなみ協議会では、9月1日(火)から、山口ふるさと伝承館センター窓口で無料配布します。  
電話、メールでの予約はできません。

**▲8月6日なごめ祭り**  
ちょうちん祭りは中止となりましたが、熊山神社では、今年も歴代大内氏を敬慕する神事が行われました。

地域情報紙おお!どの(仮)令和2年9月1日号